



2026年3月12日

各位

会社名 日本マリタイムバンク株式会社  
(コード番号 411A TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役社長 昼田 将司  
問合せ先 取締役財務部長 長江 友和  
T E L 03-6262-8683  
U R L <https://corporate.nmb.co.jp/>

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年9月25日公表の2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の連結業績予想数値の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	一株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,142～ 1,580	95～ 309	27～ 241	38～ 176	10.29～ 47.81
今回修正予想（B）	1,512	349	279	215	58.12
増減額（B－A）	369～ △68	253～ 40	252～ 38	177～ 39	
増減率（％）	32.3～ △4.3	264.6 ～12.9	900.3 ～15.5	464.6～ 21.5	
（参考）前期連結実績 （2025年1月期）	912	351	317	198	60.11

（注）当社は、2025年4月25日付けで、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。2025年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

当社は、2025年9月25日に公表いたしました2026年1月期の通期連結業績予想につきまして、足元の業績動向を踏まえ精査した結果、修正を行うことといたしました。

当連結会計年度においては、コミッション事業における案件の成約が堅調に推移するとともに、アセット事業における案件実行が進展し、売上高は上限の想定には届かなかったものの、下限の想定を大きく上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、事業拡大に伴う費用の増加があったものの、利益率の改善等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回予想を上回る見込みとなりました。

以上の状況を踏まえ、通期連結業績予想を修正するものであります。

以上